

立教大学社会福祉研究所主催

DV加害者更生支援スキルアップセミナー

長引くコロナ禍で、2020年度のDV相談件数は19万件を超え（前年度比1.6倍）、過去最多となりました。DVをやめさせ、パートナーとの関係を再建するには、DV加害者本人が加害を自覚し、認知・行動を変化させていくことが必要です。本セミナーでは、10年間にわたりアメリカの心理学「選択理論」を用いた「DV加害者更生プログラム」を実施してきたNPO法人ステップの栗原加代美氏を講師に迎え、このプログラムの理論や実践方法をお話いただき、DVの相談援助に従事するみなさんにスキルアップの機会を提供したいと考えています。

日時

第1回 2021年 12月 4日（土） 14：00～15：30
第2回 2021年 12月11日（土） 14：00～15：30
第3回 2021年 12月18日（土） 14：00～15：30

対象

DV相談支援実務に係る都道府県・市区町村職員、
民間の相談支援団体スタッフ

講師

栗原加代美（NPO法人 女性・人権センターステップ理事長）

1969年、共立女子大学英文科卒業。日本選択理論心理学会会員。2001年、神奈川県にDV被害者保護シェルターの開設に参加。以降、シェルター運営を通してDV被害者の保護に関わっている。2007年より現職。2011年からアメリカの心理学「選択理論」を用いたDV加害者更生プログラムを開始し、テレビ出演、新聞・雑誌等の掲載や講演活動も精力的に行っている。著書に『DVはなおせる！—加害者・被害者は変わる』（さくら舎、2021年）がある。

受講料

5,000円（全3回） ※お申込み後、別途振込案内をいたします。

開催方法

オンライン開催（Zoomミーティング）

申込

右記QRコードよりお申込み下さい。

※締切：11月26日（金）17時厳守



お問合せ：立教大学社会福祉研究所

Tel：03-3985-2663

E-mail：r-fukushi@rikkyo.ac.jp